

平成16年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 3 ※記入不要	提案機関名 農業振興課普及・経営班												
要望問題 高齢・女性農業者が農業機械を簡単に扱えるアシスト装置の開発													
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 <p>近年、高齢・女性農業者の割合が高くなってきているが、一般にトラクターをはじめ、農業機械は男性青壮年向けに製造されているため、高齢・女性農業者が取り扱うには力が足りない、あるいは体格に合わない等の弊害があり、高齢者や女性農業者の労働改善や経営への積極的参加を阻害している面もある。</p> <p>なお、このことについては現在、各農機メーカーで対応を始めているところであるが、新規の機械開発が課題となっており、また、その開発もあまり進んでいない。</p> <p>そこで、コストを押さえるため、また汎用性高める、あるいは短時間に普及させるためにも既存の農業機械を対象に、力の差、あるいは体格差を埋め合わせる安価なアシストシステムの開発を要望する。</p> <p>①短期開発：管理機、刈払機 ②長期開発：トラクター</p> <p>【参考】 神奈川県における農業就業人口（販売農家）に占める高齢者及び女性（H14）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>男女計</th> <th>男性</th> <th>女性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計</td> <td>41,250(100)</td> <td>18,960(46)</td> <td>22,290(54)</td> </tr> <tr> <td>65歳以上</td> <td>19,670(48)</td> <td>9,660(23)</td> <td>10,010(24)</td> </tr> </tbody> </table>			男女計	男性	女性	計	41,250(100)	18,960(46)	22,290(54)	65歳以上	19,670(48)	9,660(23)	10,010(24)
	男女計	男性	女性										
計	41,250(100)	18,960(46)	22,290(54)										
65歳以上	19,670(48)	9,660(23)	10,010(24)										
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内												
研究対応区分	①研究所対応 ②委託研究 ③共同研究 ④その他												
対応を希望する研究機関名	①農業総合研究所（②根府川試験場 ③三浦試験場 ④津久井試験場） ⑤畜産研究所 ⑥水産総合研究所（⑦内水面試験場 ⑧相模湾試験場） ⑨自然環境保全センター												

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業総合研究所
部 署	生産技術部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可
試験研究課題名	(①、②、④の場合)
対応の内容等	<p>一般に使用されている農業機械の安全性や取扱性に関する構造については、国が行う「農機具型式検査」、または生物系特定産業技術研究推進機構が行う「農業機械安全鑑定」でその基準が定められています（特殊な農業機械は除く）。</p> <p>さらに自動車として道路上を走行する農業機械については「道路運送車両法」で構造・安全性等に関する保安基準が定められています。（農業機械化促進法－第3章農機具の検査－、農業機械安全鑑定規定実施要領、道路運送車両法－第3章道路運送車両の保安基準－を参照してください。）</p> <p>したがって、改良するとすれば、これらの基準の範囲内で使用者でもできるようなごく簡易なものに限定されますので、具体的要望があれば、既存の成果、改善事例等について情報を提供するとともに調査・指導等に協力します。</p>
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
備考	